

広報特別委員会

兵庫県丹波市

市議会だより「たんぱりんぐ」は、地元の高校生との取り組みによる読モ会議などの特集ページや、議案審議は特に議論となった点を詳しく紹介するなど、わかりやすい内容に。

議会だよりの読者層を広げるため、30～40代の子育て世代の女性にターゲットを設定、これにより他の世代にもよく読んでいただけるようになったとのこと。



先進地視察研修

より親しみやすい紙面づくりをめざして

広報特別委員会は、平成30年10月30日・31日の2日間、議会広報広聴事業、議会だよりの編集について視察研修を行いました。

広島県廿日市市

議会広報誌「さくら」は、巻頭の特集を委員長、副委員長の2つのチームに分かれて対談をシリーズ化。この手法は当市でも導入できるのではないかと。

また、審議議案は、3つの案件に絞り詳しく内容を掘り下げる手法をテンプレート化することにより分担もしやすいのではないかと感じました。



視察研修をとおして「甲賀市議会だより」をさらに市民の皆さんに親しんでいただける紙面づくりを目指します。

